

会議名	平成 31 年度 第 1 回 鎌倉ケアマネ連絡会役員会			
日時	平成 31 年 4 月 23 日 (火)18:30~20:30			
場所	鎌倉市福祉センター 福祉団体活動室			
司会	佐藤	書記	宮田	出席者 佐藤・小沢・杉原・青地・樽井・宮谷・北村・富澤・鈴木・富永・吉川・三浦・大瀬良・久下・宮田 鎌倉市高齢者いきいき課介護担当 内田 (岩原)

## 1.鎌倉市より連絡事項 (内田氏)

\*岩原氏異動により今年度より内田氏担当。

\*介護人材確保について資格取得補助制度のほかに提案できる施策はあるか。

→資格取得補助制度は周知不足で活用されていないのでは。介護職の魅力について現場から発信できる場をつくってはどうか。中高生の施設実習も少しずつ始まっている。実を結べば。福祉系の大学との連携はどうか。未来の担い手を継続的に確保できる取り組みを考えていきたい。

## 2.議題

広報部会 (宮谷氏) :

\*年度計画について広報誌紙面一新する。居宅訪問の回数・質問内容の変更、ケアマネに知ってほしい鎌倉の歴史・各地域でのサロン活動等の紹介。広報部会以外での記事作成を依頼していく。

\*研修レポートの作成は企画担当者に行ってもらい、編集・HP掲載依頼は広報部会で行う。

\*かわら版昨年1回のみ発行となってしまった。トピックを集め、研修レポートとセットにして郵送できると閲覧率上がるのでは。

研修部会 (久下氏) :

\*今年度第1回目研修6/25 在宅栄養指導について 聖テレジア病院 管理栄養士池田氏講師6月上旬案内作成発送予定 (富澤)

\*総会の役割分担は次月の役員会で決定

調整検討部会 (佐藤氏) :

\*アンケート集計進捗8-9割。棒グラフ+考察とした。37Pになる予定。総会資料と共に各事業所へ郵送したいが、間に合わないので総会での配布と欠席者への郵送にしたい。

\*総会資料は作成次第事務局へ依頼する。

支援機構より (樽井氏) :

\*理事会4/22開催 6/418:45~総会 GW明けに総会案内配布 医療連携の取り組みについて報告したい。

\*4/24ターミナルケアを考える会主催研修

\*各連絡会の後方支援をしているが他連絡会からの研修参加についてもオープンにできるものはHPにて案内をしていきたい。

\*HPリニューアル 掲載情報増やして充実させていきたいので情報提供依頼を行う。

\*地域密着型の連絡会について会則を定め、正式に発足した。事務局を支援機構に依頼した。

## 5.その他 (佐藤氏)

\*支援機構研修企画委員活動として 介護職員のキャリアアップ・三者合同研修実施してきた。

・キャリアアップについては管理者向けと現場向けとして企画。特に今年は食支援研究会とタイアップし、療養食への助言や食事介助の手法等について企画していく予定。

- ・三者合同研修は看護やりかも加わってもらい、企画を広げたい。

\*総会について（佐藤会長）

- ・ 4号議案会計修正
- ・ 5. 6号議案 役員改選→3～4名声掛けしている。役員の確保課題に。サポーター制などにして部分的な研修協力者等募集し、役員活動に協力しながら検討していただくようにしてはどうか。  
研修案内にサポーター協力の可否のチェック欄を追加し、チェックを入れていただいた方に参加いただくのはどうか。
- ・副代表・書記3名以下と表記を変更

\*研修回数について 会則ではなく、事業計画に規定されていた。回数の明記はなしにしてはどうか。

- ・職能団体として、社会的地位の向上を目指すため、回数の確保はしておきたいが、企画運営の改良点等はあるかもしれない。
- ・役員の役割の見える化→役員会の内容説明となるパンフレット作製はどうか。どこでもなり手不足→つながりを大切にしていく
- ・勤務時間内での研修の開催・福祉センター以外での開催を実行していく（15：00 スタート/学習センターなど）

\*新人ケアマネ研修について 北村氏・宮田氏担当 研修日程は6/25・7/16の二日間で終日開催

- ・それぞれ9：00-12：00/13：00-16：15の枠で2名ずつ連絡会よりファシリターの協力要請あり、選出。
- ・プログラムの見直しがあり、ケアマネジメントプロセスについては廃止され、支援機構と連絡会について説明をする時間を設けた。講師は佐藤会長となった。
- ・聴講については今年は全日程可とする。聴講生への資料配布なし、途中退出なしで先着20名とする。
- ・チラシ作成する（北村・宮田）事業所へfaxにて案内し、市へ参加人数の報告を行う。

次回開催予定 2019年 5 月 21 日（火）18：30～